

第24回マスターズクラブ関西講演会・見学会

マスターズクラブ関西では日本油化学会第55年会(平成28年9月7日～9日、於奈良女子大学)にあわせて第24回マスターズクラブ関西講演会・見学会を開催することとなりました。古都奈良ではの講演会並びに見学会と存じます。ご友人あるいはグループの方とお誘いあわせの上多数ご参加下さいますようご案内いたします。

【講演会】

日時： 年会第1日目(9月7日) 15:00～16:00 (於 奈良女子大学 記念館 2階)

講演テーマ： 「文化財保存のためのニオイ計測法の開発：カビのニオイが決め手」

講師： 奈良女子大学 研究院自然科学系 竹内 孝江

フランスのラスコー洞窟で発見された *Fusarium solani*、高松塚古墳やキトラ古墳で発見された *Penicillium paneum*、またキトラ古墳のトビ虫が腹に持っていた *Aspergillus fumigatus* および遺伝子がよくわかっている *Aspergillus nidulans* などの揮発性有機化合物を計測することによって文化財の損傷を調べるという文化財保全環境モニターの開発の最先端の紹介。

【見学会】

日時： 年会第2日目(9月8日) 13:00～14:30頃

集合場所： 記念館の正面入り口付近(当日改めて掲示いたします)

年に2回各一週間一般公開される記念館(1908年竣工、伝統的な意匠の建築、1909年に購入された100年ピアノも有名)やいくつかの重要文化財、他大学にはまず見られない同窓会館(佐保会館：1928年竣工、国の登録有形文化財)など奈良女子大学構内の見学。

なお、日本油化学会マスターズクラブ会員は年会の参加登録をされていなくてもご参加いただけます。

マスターズクラブ関西代表

池田 功